



# STOP THE 格差社会! 全道キャラバン通信

NO.5 2013.5.30 発行責任者 連合北海道組織労働局

## 「解雇の自由化」に断固反対する緊急集会 開催!

労働者保護ルールを改悪を狙った安倍政権の規制緩和路線を阻止するため、連合北海道は28日(火)緊急集会を開催し、デモ行進した。

大通公園8丁目広場に500人が参集する中、連合北海道工藤会長は、「成長戦略の名の下に労働者保護のルールの改悪は断固阻止する必要がある、本日の緊急集会をその契機としたい」と主催者挨拶があった。

続いて、連合本部から駆けつけた新谷総合労働局長は、「現在国会で『解雇の金銭解決制度』(クビは無効!と裁判で労働者が勝っても、会社がお金さえ払えば労働者をクビにできる)『限定社員制度』(勤務地や仕事内容が限定された働き方をする社員を作り、こうした人をクビにしやすくする)『ホワイトカラーイグゼンプション』(何時間残業させても会社は残業代をまったく払わなくてOKとする制度)などが審議されている。解雇の金銭解決は見送ったと報道されたが、夏の参院選までの話。連合は、労働規制の改悪を絶対に阻止するためにも、民主党と連携して労働者の力を結集して、運動を繰り広げて行く。」と情勢報告があった。



「ユニオニオンもデビュー!」



「連合本部から駆けつけた新谷総合労働局長」



「小川勝也 参議院議員」

民主党北海道副代表の小川勝也参議院議員から「働くことを軸とする豊かな福祉型社会を目指し、労働改悪をする安倍政権に対峙していく」と力強く決意表明がなされた。

集会アピールとして「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」全道キャラバンを通じて、働く者の犠牲の上に成長戦略を描き労働者保護ルールを改悪しようとする動きに断固反対する」ことを採択し閉会した。

この後、参加者は大通公園8丁目広場からススキノまでデモ行進し、「解雇の自由化反対」「弱者切り捨ては許さないぞ!」などシュプレヒコールを繰り返し氣勢を上げた。



「工藤会長を先頭に大通8丁目をスタートしたデモ」

## 地公三者共闘会議

### 「国に準じた新たな給与削減反対のたたかい」全道昼休み総決起集会 開催!

5月28日(火)道庁東側前庭で昼休み総決起集会が開催された。5月17日に道は本年7月から来年3月まで、国家公務員に準じた内容で、新たな賃金削減提案を地公三者共闘の各構成組織に提案してきた。

連合北海道は提案内容が、地域の民間労働者などの給与に大きな影響を与え、冷え込んでいる地域経済を更に悪化させることから、知事に対し地方財政確立を要請した。この日の集会で出村事務局長は、「連合北海道は現在、STOP THE 格差社会! 全道キャラバン行動を展開し、地方財政の確保と地方分権の確立を目指し、地方公務員の人件費削減に反対し、道民世論を喚起している」と激励の挨拶を行った。



「連合北海道 出村事務局長」

今後も道・国・総務省などに対する要請行動などを強力に進めて行く必要がある。



「集会に参集した組員」